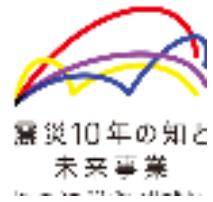




東北大「震災10年の知と未来事業」 オンラインシンポジウム開催状況



- ◆ これまでの支援に対する感謝
- ◆ 被災と復興を通して得られた知や経験、教訓の社会還元

※オンラインシンポジウムを、「震災10年の知と未来事業」HPにて公開中
(<https://tohokuuniversity-lessonsfrom311.com/>)



2020.7～常設公開中 第1回「災害と生きる」

- ・津波災害、気象災害、コロナ災害の知見から、これからのレジリエントな社会を考える。（対談、講演）
- ・出演者：今村 文彦 所長（災害科学国際研究所）、須賀 利雄 教授（理学研究科）、押谷 仁 教授（医学系研究科）

2020.9～常設公開中 第2回「いのちと生きる」

- ・震災や新型コロナウイルス感染症から見えてきた、新たな医療、新たな心のケアの形について考える。（インタビュー、講演、対談）
- ・出演者：山本 雅之 機構長（東北メディカル・メガバンク機構）、幹miki 氏（シンガーソングライター）、石井 正 教授（医学系研究科）、谷山 洋三 准教授（文学研究科）、峰田 浩 氏（TBSテレビ プロデューサー）

2021.1～常設公開中 第3回「地域と生きる」

- ・被災地（女川町、丸森町）でのインタビュー「『地域』ってなんだ？」から、現代の地域の姿や課題について考える。（インタビュー、対談）
- ・出演者：須田 善明 女川町長、保科 郷雄 丸森町長、木島 明博 教授（農学研究科）、久田 真 副研究科長（工学研究科）、小倉 振一郎 教授（農学研究科）、高倉 浩樹 センター長（東北アジア研究センター）ほか

2021.2.26～3.11 第4回「探究と生きる」 ※今後アーカイブ化（常設化）の予定あり

- ・廃炉と宇宙ロボットの分野で、復興を超えたよりよい未来に向けて挑戦し続ける教員や学生の姿を伝え、研究の今を考える。（インタビュー、対談）
- ・出演者：渡邊 豊 センター長（原子炉廃止措置基盤研究センター）、大和田 賢治 氏（東京電力ホールディングス株式会社）、吉田 和哉 教授（工学研究科）ほか

2021.3.5～3.11 東北大震災10周年シンポジウム ※今後アーカイブ化（常設化）の予定あり

- ・「震災から新たな時代の新たな社会を興す～復興の知と経験からともに生きる未来へ～」
- ・10年間の活動を総括し、いただいた支援への感謝や被災地へのメッセージを発信するとともに、10年目以降の未来に向けた新たな決意を表明する。
- ・YouTubeによるオンデマンド配信とライブ配信を併用
- ・内容：別添チラシを参照

震災から 新たな時代の 新たな社会を興す 復興の知と経験から ともに生きる未来へ

2021.3.5 fri 13:00–3.11 thu

オンライン配信 | 事前申込不要 | 参加費無料

これまでの復興アクションにより培われた経験や知見を
振り返るとともに、自然災害・感染症などのあらゆるリスクに対して
レジリエントでグリーンな未来社会の在り方について考えます。

東北大学震災10周年シンポジウム

来賓挨拶 オンデマンド
配信 文部科学大臣 復興大臣
宮城県知事 仙台市長

基調講演 オンデマンド
配信 ①「東日本大震災復興10年～大災害の時代を生きる～」
五百旗頭 真氏 (じょうごひしゆきじま) 氏 (元防衛省防衛政策研究会会長/元東日本大震災復興構想会議議長)
②「民間セクターにとっての東日本大震災からの10年と2030年に向けて」
異文 駿 (サンドラ・ウー) 氏 (国際私鉄株式会社 代表取締役会長/国連グローバル・コンパクト・オードメンバー)

総括 ライブ配信
3月5日(金)
14時～15時 14:00～14:30 原 信義 理事・副学長(社会連携・震災復興推進担当)・災害復興新生研究機構長
「東北大学復興アクション10年の軌跡」
14:45～15:00 大野 英男 東北大学蛇長
「グリーン未来の創造へ」(11年目以降の方針について)

その他 オンデマンド
配信 本学復興アクションの紹介や被災地に向けた応援メッセージなど
多数のコンテンツを公開

参加方法 「震災10年の知と未来事業」HP (<https://tohokuuniversity-lessonsfrom311.com/>) にアクセス▶

お問い合わせ 東北大学災害復興新生研究機構 全面推進室 TEL:022-217-5009 (施長・プロポスト室) E-mail:skk-som@grp.tohoku.ac.jp

